

# 藝園草牧



夕張郡長沼町字幌内一〇六六

雪印種苗株式會社

中央研究農場

# ネギの作型と品種

## 作 型

ネギは品種群によって温度適応性がことなり、軟白の容易な根深ネギを栽培する地帯は冬季寒冷な関東以北にかぎられ、暖地では軟白を要しない葉ネギが主に作られている。

ネギの出荷は根深葱の出盛りの晩秋から冬にかけて集中する。需要は平均しており、とくにめん類がこのまされることなどから夏分の需要もかなりあって品薄から単価の高いことが多い。

ネギの栽培型は根深ネギと葉ネギ栽培に大きくわけられる。根深ネギの東北、北海道の栽培型は春播、晩秋どりが一般的で、早春、冷温床育苗が多収の条件になっている。寒冷地の土着品種（北海道の札幌根深）は耐寒性（越年性）が高く、これらの品種を冷床に播き、7～8月に本圃に移植するか、苗床にそのままにしておき、翌春定植し、随時収穫して行く栽培法である。関東以南では秋播が普通に行なわれ、春播、晩秋～冬どりも一部で行なわれている。

葉ネギは春播して随時収穫できる。耐寒性もあるので秋おそく播き、小苗で冬越ししても花蕾が出るので摘取って定植して秋から収穫する。

### ネギの作型

作 型	産 地	播 種 期	収 穫 期	品 種 群
根深ネギ	寒高冷地	月旬 月旬 4上～5上	月 10～2	千住系、加賀系
		4上～5上 8下～9上	翌年7～11 9～11	加賀 加賀
	関 東	9上～9下 9上～9下 3上～3中	3～5 6～12 12～3	晩ネギ 千住系 千住、加賀系
葉ネギ	関 東	3～4	6～10	岩 槻
	関 西	3～6 9～10	10～3 10～3	九 条 九 条

## 品 種

越冬性を北海道では一年ネギ、二年ネギというようにに区別し二年ネギは越冬性が高い。一方越冬性の高い葱は耐寒性が弱く、10月上中旬の弱い霜に当たっても生育を停止し、休眠に入る。これらの関係を表示すると、

品種群	耐寒性	越冬性	区分	(備考)
加賀群	弱	強	夏ネギ	二年ネギ
千住群	中	中	中間型	一年ネギ
九条群	強	ヤ強	冬ネギ	

加賀ネギ群のうち北海道で完全に越冬する品種は札幌、加賀根深で、松本、秋田太などは越冬率おとる。いずれも濃緑葉で肉しまり、軟白部も長く、品質きわめて良好である。千住群はかなり強い霜にあっては休眠せずに生育し、積雪地帯での越冬性は劣る。生育早く、多収、軟白ネギの代表種で、葉色の濃淡により、黒柄、合柄、赤柄に分けられる。

### 品 種 特 性

	作 型	葉 色	耐 寒 性	越 冬 性	軟白部 形 状	分 薬	品 質	取 量
札 幌	根 深	濃 緑	弱	強	細、短	2～3	上	少
加 賀	〃	〃	〃	〃	太、長	1～2	上	多
美園一本太	〃	〃		ヤ強	中、長	～	上	多
石 倉	〃	緑	強	弱	太、長	～	上	多
黒 昇	〃	濃 緑	〃	〃	太、長	～	中	多
晩 生	〃	ヤ濃緑	〃	〃	中、中	6～10	中	中
岩 槻	葉ネギ	緑	〃	〃	中、短	5～6	中	多
九 条	〃	〃	〃	ヤ強	細、短	5～10	中	多

越冬性……積雪地帯

